

令和6年度 かやのみ学級 教育プラン

学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

めざす子供像

学び合う子供

<育てたい資質・能力>

- 学び合うことが楽しいと感じ、学び続けようとする
- 人・こと・ものとの関わりを通して考え、ICTを活用したり、友達と話し合ったりしながら課題解決しようとする
- 家庭や地域での生活や他者と結び付けて学習を生かそうとする

思いやりのある子供

- 自他の良さを理解し、その良さを生かしながら行動しようとする
- 相手の気持ちを理解しようと努め、相手の考えを尊重しながらコミュニケーションを取ろうとする
- 友達と協力・協働しながら、皆のために役立とうとする

心身ともに健康でたくましい子供

- 約束やルールを理解し、自分なりに考え、行動しようとする
- 健康・安全について考え、よりよい生活をめざそうとする
- 学習活動・行事などに主体的に取り組み、最後までやり通す姿を見せる

かやのみ学級 重点的な取組

- ① 仲間と共に学ぶ喜びを味わわせるために、協同学習を多く取り入れる。
- ② 課題を解決するために、自分で調べるといった選択肢を持つことができるようICTを活用するための初歩的スキルを身に付けさせる。
- ③ 学習内容を自分の生活と関連付けられるよう、あらゆる学習において具体的な場面設定を心掛ける。

かやのみ学級 重点的な取組

- ① 道徳の授業等を通して、自分の良さや友達の良さに気付かせる。
- ② 相手の気持ちを理解するために、SST を多く取り入れる。
- ③ 係活動や当番活動を通して、協力することの大切さや喜びを味わわせ、タイミングを逃さずに褒めることで、意欲を持続させる。

かやのみ学級 重点的な取組

- ① 学校や学級のルールを理解させるために、動画やイラストなどを用いて繰り返し指導する。
- ② 健康な身体を作るために、「規則正しい生活」「元気に外遊び」「苦手な食べ物にチャレンジ」の声掛けを続ける。
- ③ 「最後まで頑張ろう」という気持ちを持ち続けさせるために、個別の目標をスモールステップで設定し、達成感を味わわせる。(◎)

学年目標

げんきいっぱい

えがおいっぱい

ゆめがいっぱい

協働型学校評価の重点目標【目標を持ち、挑戦する子供の育成】

体験活動とICTを効果的に使った学習

人との関わりを積極的に取り入れた活動

粘り強く最後までやり通す場面の設定と評価